

特別支援教育論		担当教員：五浦哲也	2単位
設 題	<p>以下の課題1～6より1問を選び、<u>自らの考えを含め、レポートを作成してください。</u> <u>(規定字数1,800字以上)</u> <u>※選んだ番号をレポートの最初に記載してください。</u> <u>※説明と考えは明確に書き分けてください。</u> <u>※レポート末尾に(字数)を表記してください。</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. <u>貧困家庭の子どもの理解と支援において、貧困が子どもに与える影響について説明し、p.228のNさんのケースについて、他機関との連携も含め、学校やクラス担任としてどのように対応や支援を行っていけばよいと考えるかについて具体的に記述してください。</u> 2. <u>情緒障害について説明し、pp.120-121のEさんのケースについて、あなたならどのように対応してしますか。Eさんのケースで着目する点を明記し、困り感をどのように把握、分析し、支援していくかについてケースで着目した点を明記し、自らの考えを具体的に記述してください。</u> 3. <u>特別支援教育コーディネーターの役割について説明し、pp.31-33の例を参考に高等学校で特別支援教育コーディネーターとして生徒の支援を実施していく場合、役割遂行においてどのような課題があり、どのような改善策があると考えますか。具体的に記述してください。</u> 4. <u>言語障害について説明し、pp.134-134の構音障害のF君のケースのような場合、あなたならどのように対応してしますか。F君の困り感をどのように把握、分析し、具体的に支援していくかについての考えを具体的に記述してください。</u> 5. <u>ADHDの概念と支援の変遷について簡潔に説明し、ADHDと診断され適切な支援を受けてこなかったために、思春期、青年期において、劣等感や孤立感がつのり、わざと他人をいらだたせたり、規則を破って教員に反抗したりする行動が目立つようになった生徒や逆に自己評価が低く抑うつ的になり、不登校やひきこもりになりそうな生徒にどのようにして困り感の理解やアセスメントを行い、支援していきますか。具体的に考えを記述してください。</u> 6. <u>LDの医学的定義と教育学的定義および学習困難の背景について簡潔に説明し、p.90のB君のケースについて、B君のケースで着目する点を明記し、困り感をどのように把握、分析し、あなたはどのようにしていきますか。具体的な支援策についての考えを記述してください。</u> 		
作成方法は「ワープロ(推奨)」又は「筆記」			
ワープロ	用紙等：通信教育部標準フォーマット・コピー用紙等(無地)		
筆 記	筆記用具：特に指定しない		
	用 紙：市販のレポート原稿用紙		
文字数等	1,800字以上 横書き		